



観光

黒須大一郎 議員（白和）

新白岡9丁目の古代蓮の再生を

答弁…原因究明の調査を実施する予定である

問 新白岡9丁目には、調整池を利用した古代蓮池がある。しかし、今年のハスの開花時期には、花はおろか葉も全く無い状況であった。どのような原因で古代蓮が全滅したのか、科学的な知見を持って原因究明の調査を行い、数少ない市内観光名所の再生を。

答 古代蓮の生育不良の原因を究明する調査を実施する予定である。調査の結果、原因が容易に解決できる場合は、早急に対応し、再生に努める。しかしながら、調整池であることが原因であれば、古代蓮を別の場所に移すことや、生育を断念することもある。

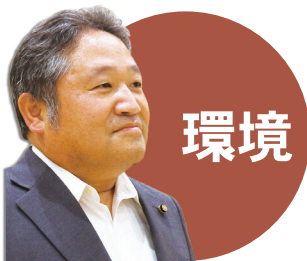
観賞用デッキがあった頃の
新白岡の古代蓮池

目的 篠津に生活基盤改善事業を

答弁…土地区画整理事業の検討時に議論される

問 市街化区域の篠津地区には、都市公園や歩道が整備されている市道は無く未舗装の市道もある。目的税である都市計画税の改定に当たり、篠津地区の生活基盤改善事業等の市街地再開発事業など、納税者が改定に納得できる新たな都市計画事業等の計画を。

答 都市計画税は目的税であり、都市計画事業や土地区画整理事業以外には充当できない。新たに篠津地区において土地区画整理事業が検討される場合には、併せて公園や道路の整備についても議論されるものとする。



環境

嶋田友一郎 議員（白和）

カーボンニュートラル実現へ計画策定を

答弁…今後も先進事例の研究等を実施していく

問 本市は2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言した。その実現には、CO2排出抑制だけでなく、吸収再利用等も考慮する必要がある。政府が進める先端科学技術の取組や農業振興・森林保全等の農政と連携した取組を含む環境計画の策定はできないか。

答 地球温暖化対策実行計画区域施策編を策定するため、自然環境や主要産業などについて調査を行った。しかしながら、効果的な施策を計画するに至らず、また、費用や効率性の面でも慎重になっている。今後も関係機関との連携や先進事例の研究を実施していく。

こもれびの森の屋上に
設置されている太陽光パネル

教育

小規模特認校の総括
将来の教育像策定へ

答弁…現在、総括の準備を進めている

問 学校教育では、教育効果を高めるためPDCAサイクル*の活用が推進される。そこで、市立学校設置条例改正の際、小規模特認校の総括を附帯決議した。市の将来の教育像を見据え、現在策定を進める計画に、知見を改善として活かすことが重要だが、その総括は。

答 白岡市立学校設置条例の一部を改正する条例に対する附帯決議で、小規模特認校について総括することとなっている。現在、総括をするため準備を進めている。総括ができれば、あらためて報告する予定である。

* PDCAサイクル
Plan(計画)、Do(実行)、Check(点検・評価)、Action(改善)の4段階を実行し、継続的な改善と質の向上を目指すためのマネジメント手法。